



よむよむ

今月号では「食欲の秋」をテーマに本を紹介します。

おはぎちゃん E お

作：やぎ たみこ



ある秋の日、おじいさんが食べようとしていたおはぎがひとつ、庭にころころがってしまいます。おはぎのおはぎちゃんの誕生です。

カナヘビふうふと虫たちは、コスモスなどがさく秋の庭で、おはぎちゃんの子育てにおおさわぎです。

めぐろのさんま 918 ら

作：川端 誠



今は誰でも食べることができる秋刀魚ですが、昔は「下魚」とよばれ、おさむらいや、殿さまが食べることはなかったそうです。

そんな殿さまが、めぐろであつあつの焼きたての秋刀魚にであってしまいます。身分に関係なく、おいしいものはおいしい！となるのでしょうか？

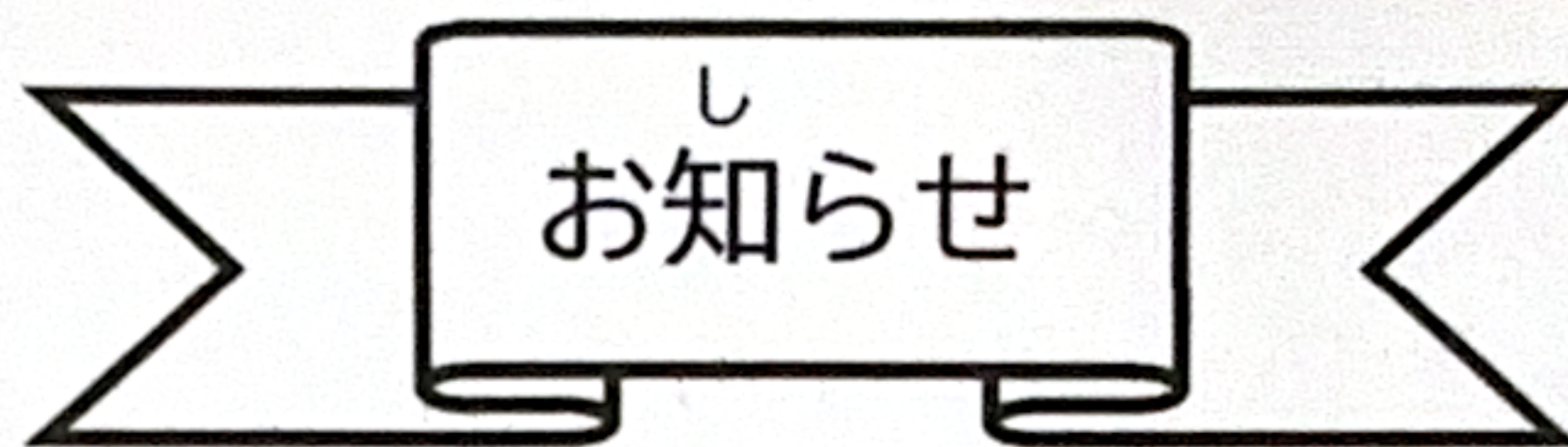
歴史ごはん 信長秀吉家康たちが食べた料理 596 れ

監修：永山久夫



今から約1万3000年前の縄文時代から日本では四季の変化によって様々な食を楽しんでいたようです。

平安女性が食べていたスイーツ？武将達が命をつなぐために食べていたものとは？ごはんを通してタイムトリップしてみてください。



なつやす か ほん へんきやく
夏休みに借りた本の返却してください。
なかやす ひるやす かえ
中休みや昼休みに返すこともできます。

?? としょかん 図書館クイズ ??

あき はいく あつ なつ はいく
秋の俳句を集めてみました。しかし、ひとつだけ夏の俳句があります。
きご ほん み
季語とヒント本をてがかりに見つけてください。



とり
鳥わたるこきこきと缶切れば

あきもとふじお
秋元不死男

とり
鳥わたる
〈季語〉

むし よ
虫の夜のほしぞらに浮く地球かな

おおみね
大峰あきら

むし
虫
〈季語〉



めいげつ
名月をとってくれろとなく子かな

こばやし いっさ
小林一茶

めいげつ
名月
〈季語〉

きり ふじ ひ
霧しぐれ富士をみぬ日ぞおもしろき

まつおばしやう
松尾芭蕉

きり
霧
〈季語〉

ほん まな きご せかい
〈ヒント本〉『クイズで学ぼう 季語の世界』911 さ
しょうがくせい はいくじてん
『小学生のまんが 俳句辞典』911 し